

優しく、激しく、こころに染み入るショパンの名曲集

困難に打ち克つ勇気をくれるベートーヴェン「運命交響曲」

まさにいま聴きたい、感動あふれる及川浩治の世界！

program

ショパン：ノクターン 第20番「遺作」
 ラルゲット (ピアノ協奏曲第2番 op.21より 第2楽章)
 マズルカ op.6-3
 ノクターン 第2番 op.9-2
 エチュード 第12番「革命」 op.10-12
 エチュード 第3番「別れの曲」 op.10-3
 ワルツ 第1番「華麗なる大円舞曲」 op.18
 幻想即興曲 op.66
 バラード 第1番 op.23

ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」全曲ピアノ版(リスト編曲)

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

及川浩治 ピアノ・リサイタル

トーク&コンサート「名曲の花束」

2021年 9月19日(日) 13:30 開場
 14:00 開演

会場 天童市市民文化会館ホール (山形県天童市老野森1-1-1)

入場料 一般 1,500円(当日1,700円) 高校生以下 800円(当日1,000円)

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※新型コロナウイルスの発生状況により入場者数の調整をする場合があります。

※前売券が完売の場合は当日券の販売はありません。

チケット販売開始 7月10日(土)

主催 天童市・天童市市民文化会館(指定管理者) 榊東北共立
山形県・公益財団法人三井住友海上文化財団

後援 天童市教育委員会・天童市芸術文化協会

お問合せ 天童市市民文化会館 TEL 023-654-1511
(受付時間 9:00~17:30)

《プレイガイド》

(天童市) 天童市市民文化会館、天童市市民プラザ、
TENDO八文字屋、宮脇書店

(山形市) 富岡本店、辻楽器店、ミュージック昭和、
ノルデンハウス、八文字屋本店MusicStore

©Yuji Hori

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第874回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



及川 浩治 プロフィール

Koji Oikawa, piano

1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1990年ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏賞 (Honourable mention)、マルサラ国際音楽コンクール第1位受賞。ショパン没後150周年の1999年「ショパンの旅」と題したコンサート・ツアーを行ない全国で3万5千人を動員。2008年～2011年には「10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストであり、ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は、幅広い層の共感を得ている。近年は海外オーケストラとの共演も多数。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン：悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン：バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出された。

オフィシャルサイト <https://koji-oikawa.com>



Koji Oikawa

～ メッセージ ～

今回皆様にお届けするプログラムは、多くの人々に愛されているショパンの珠玉の名曲集とベートーヴェンの交響曲第5番『運命』です。

ピアノの詩人と呼ばれるショパンの世界は「天才」としか言いようがありません。そこには同時代の作曲家のみならず、彼の音楽に触れた者を一瞬にして虜にしてしまう魔力があります。

誰もショパンにはなり得ない独特な個性を持ち、それが聴くものをまるで別の世界へと誘うかのようなショパンの音楽は高貴な精神、極上の美、感動のドラマが変幻自在に展開されます。そして私はいつもショパンに感謝するのです。

超絶技巧のピアニスト・作曲家としてロマン派音楽界の英雄的存在であるリストは、ベートーヴェンの9つの交響曲全てを1台のピアノ用に編曲しています。ベートーヴェンの孫弟子でもあるリストが尊敬の念と演奏効果の融合という偉業を成し遂げました。

交響曲『運命』は、「人間はまじめに生きている限り、必ず不幸や苦しみが降りかかってくるものである。しかし、それを自分の運命として受け止め、辛抱強く我慢し、さらに積極的に力強くその運命と戦えば、いつかは必ず勝利するものである。」というベートーヴェンが残した言葉をまさに不屈の精神力で音楽として表現し、完璧な芸術作品として生み出した最高傑作です。

新型コロナウィルスとの戦いの日々が続いている今、私たちに感動を与えてくれるショパン、勇気を与えてくれるベートーヴェンの世界を是非皆様と一緒に感じることを願っています。

及川 浩治